

イベント：NICT 岩手 IT 研究開発支援センター 平成 16 年度春季研究発表

研究機関：岩手 IT 研究開発支援センター

イベントの概要：イベント番号(004)

岩手 IT 支援センターの研究発表会を行った。会場を 2 箇所設け、岩手 IT 支援センターと静岡県立大学を JGN で接続し、遠隔発表などを行った。参加者は約 50 名で、NHK の取材により当日のニュースに取り上げられるなど、JGN の宣伝効果においても大きな成果を挙げることができた。

(1) 開催日時及び場所 (概要は別紙 1 の通り)

2004 (平成 16) 年 6 月 2 日 (水) 13:00~17:30 於：岩手 IT 研究開発支援センター

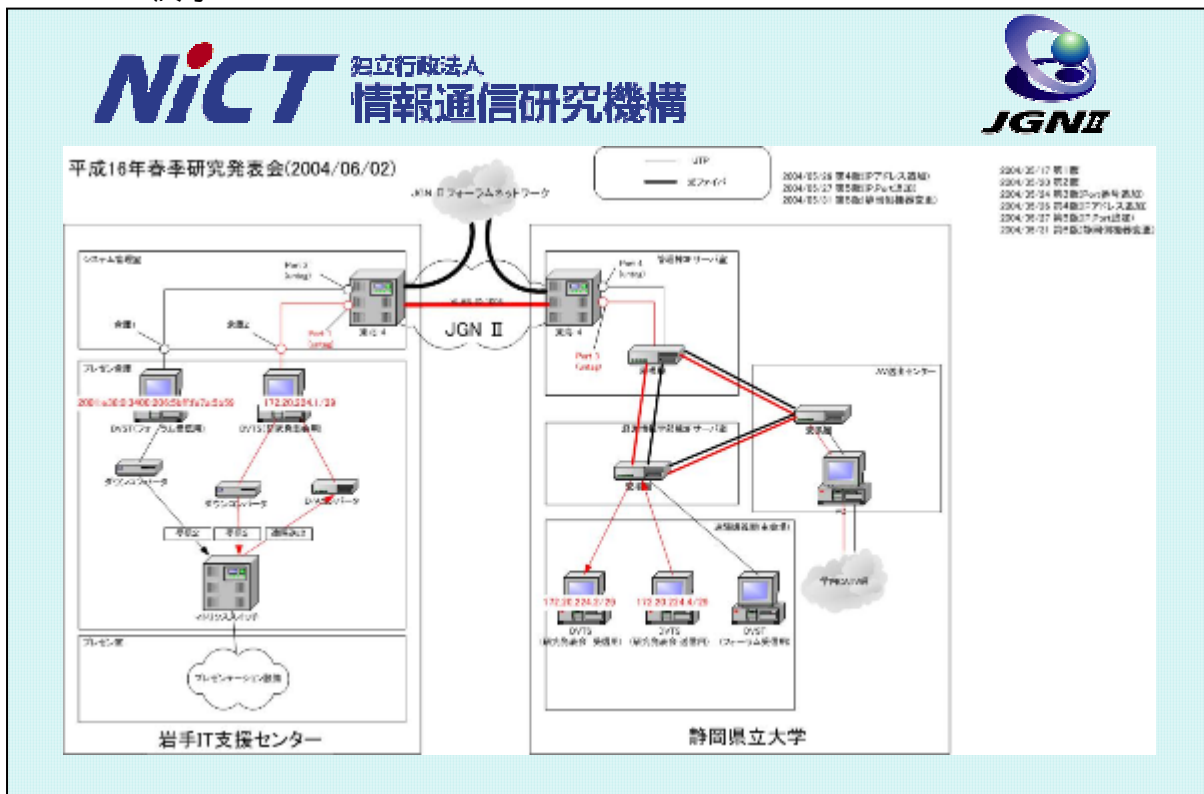
(2) プログラム

13:00 挨拶

13:05 研究発表 (発表者 3 名)

15:00 JGN セッション (JGN フォーラムを JGN を利用しリアルタイム中継)

17:30 終了



発表会会場



静岡県立大からの発表

独立行政法人情報通信研究機構岩手 I T 研究開発支援センター
平成 16 年度 春季研究発表会開催要領

1 目的

岩手県地域連携研究センターに入居する独立行政法人情報通信研究機構岩手 I T 研究開発支援センターの研究設備を利用し研究開発を行っている利用者が現在取り組んでいる研究内容及び研究経過等を発表してもらうことにより、岩手 I T 研究開発支援センターの役割など業務内容を理解していただくことを目的とする。

2 主催

独立行政法人情報通信研究機構 岩手 I T 研究開発支援センター
岩手県地域連携研究センター

3 共催

岩手 I T 研究開発支援センター利用促進協議会
財団法人岩手県学術研究振興財団
岩手地区ギガビットネットワーク研究会

4 開催日時

平成 16 年 6 月 2 日 (水) 13:00 ~ 17:30

5 会場

岩手県地域連携研究センター 1 階 N I C T 1 階プレゼンテーション室
(岩手郡滝沢村滝沢字巣子 152-89 TEL: 019-694-9660)

6 参集者

大学教員・学生、企業関係者等 定員: 40 名 (参加無料)

7 プログラム

開会	13:00
研究発表	13:05 ~ 14:55
・ J G N を活用した大規模防災・災害情報システム (仮題) (岩手県立大学ソフトウェア情報学部 教授 柴田義孝)	
・ 防災・災害情報ネットワーク (仮題) (大妻女子大学人間関係学部 助教授 干川剛史)	
・ 大都市大震災に対応可能な I T を活用した自治体・防災機関・市民間の広域的災害情報共有・交換システム モデルの研究開発 (仮題) (静岡県立大学経営情報学部 助教授 湯瀬裕昭)	
J G N セッション (東京: 明治記念館から中継)	15:00 ~ 17:30
・ 「 J G N フォーラム ~ 新たな Value を創造する J G N ~ 」	
閉会	17:30

8 備考

この研究発表会では、N I C T の「新たな研究開発用テストベッド・ネットワーク (J G N)」の回線を利用し、静岡県立大学とセンターとの間で、高精細映像によるリアルタイム・双方向中継を行うとともに、東京の明治記念館で開催する「 J G N フォーラム」を同回線を利用してリアルタイム中継する。